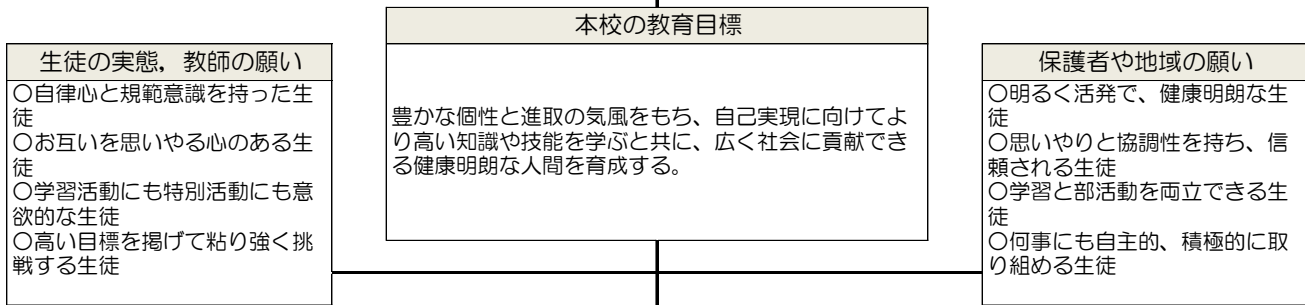


校 訓
自律 ・ 聡明 ・ 敬愛



「志教育」の目標
<ul style="list-style-type: none"> i) 自律 (規範意識を持って自分を見つめ、節度ある生活を通して自分の目標に向かっていく態度を育成する) ⇒ 「はたす」 ii) 聡明 (真理を愛し、真実を求め、理想の実現を目指して勇気を持って取り組む姿勢を育成する) ⇒ 「もとめる」 iii) 敬愛 (個性や人格を互いに尊重し、寛容さと謙虚さを身につけ、周囲に対する感謝と思いやりを忘れない人間を育成する) ⇒ 「かかわる」「はたす」 iv) 社会との関わり (家庭や地域の中で、自分の役割を認識し、それを果たすことで自己有用感を高める) ⇒ 「かかわる」「はたす」 v) より良い生き方の模索 (スクールミッションを基に、生き方や職業について考え、その具体化に向けて意欲的に取り組む態度を育成する) ⇒ 「もとめる」

重点指導事項		
人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
様々な活動に参加し、周囲との関わりの中で適切なコミュニケーションをつくることができる。また、様々な個性や価値観を理解する。	自己の個性や適性を理解し、自分の生き方を深く考える。また、職業や進路について理解し、自己の進路目標の達成に向かって取り組む。	地域社会の課題を理解し、社会貢献の方法を模索するとともに、自分の所属する集団やグループの中で求められる役割を真摯に取り組み、目的をはたす。

各教育活動における取組の観点	
各教科	○学習内容を自己の生き方に関連づけ、学ぶ意味や楽しさを感じさせる。 ○学びを通して培われるものを自己の生きる支えとし、自己の成長につなげる。 ○基本的な学力を身につけながら、自己の進路目標に向かって意欲的に取り組むことの大切さを理解させる。
道徳	○学校において、様々な教育活動を通して人間としての生き方とあり方を学び、心が豊かで健やかな人間を育成する。
総合的な探究	○地域連携型探究活動を通して、社会の課題を正しく理解し、主体的かつ協働的に困難な問題の解決に向けて挑戦していく姿勢を養う。 ○進路講演会等を通して様々な事例について学習し、学習活動の充実に向けて学習習慣の確立と基礎学力の向上について、具体的な手立てを考えさせる。 ○キャリア講演会等を通して様々な職業について学習し、進路希望の達成に向けて規則正しい学校生活と学習活動を継続して行うことの大切さを理解させる。 ○ICTを効果的に活用し、社会問題に目を向け、社会的責任、法の遵守、地域やより広い社会と関わることの大切さを理解させる。
特別活動	○生徒会の一員として学校における様々な活動に積極的に参加して、自己の役割を理解しながら周囲と協力して問題を解決できる生徒を育成する。 ○クラスでの諸活動や行事に主体的に参加し、集団に対する責任ある態度を身に付けさせる。
その他	○マナーアップ運動を通して挨拶や身だしなみに心を配り、自己を律することの大切さを理解できる生徒を育成する。 ○地域の行事や活動に積極的に参加し、地域社会と自発的に交流できる生徒を育成する。

各学年の取組内容	
1年	①学習習慣確立のためのオリエンテーション ②学習計画・進路計画の作成とガイダンス ③外部講師による進路および探究学習講演 ④スタディーサポート ⑤地域社会の問題の理解の深化と解決策の創出を目的とした探究学習 ⑥現役卒業生・教育実習生による体験発表 ⑦自主性・協調性・規範意識を持った生徒の育成のための生活指導 ⑧地域清掃等の奉仕活動
2年	①学習計画・進路計画の作成とガイダンス ②外部講師による進路講演 ③スタディーサポート ④現役卒業生・教育実習生による体験発表 ⑤自主性・協調性・規範意識を持った生徒の育成のための生活指導 ⑥地域の教育機能を有する諸機関との連携による自己問題発見解決型学習 ⑦地域清掃等の奉仕活動
3年	①学習計画・進路計画の作成とガイダンス ②外部講師による進学説明会・就職説明会 ③三者面談による進路希望の確認 ④自己の将来と社会の関わりを見据えたキャリア探究 ⑤学校説明会(オープンキャンパス)への参加 ⑥就職学習会(就職達成セミナー)への参加 ⑦地域清掃等の奉仕活動

家庭との連携
父母教師会行事、公開授業、学校評価を通して、情報交換を図り、生徒の進路希望の実現に向けて協力体制を構築する。

地域・企業との協働
地域連携型探究学習や社会人講話を通して、地域や企業に求められる人材や、社会人・企業人としてのあり方を学び、健全な職業観・勤労観の育成に努める。